

平成20年度 強い水産業づくり交付金  
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	20-4	島根県
メニューの内容	燃油補給施設	(施設名) 燃油タンク施設
事業実施主体	漁業協同組合JFしまね	
実施地区	島根地区	
評価期間	平成21年度～23年度	
事業費	20,749 千円	
交付金額	10,374 千円	
成果目標	3年間の総便益	8,582 千円
実績値	3年間の総便益	6,925 千円
成果目標の達成率	80.7 %	
事業の目的	<p>大田地区の温泉津漁港の給油体制はタンクローリー代行給油で対応しているため、他の漁港に比べ若干高めの価格で供給していた。また、燃油価格の高騰により漁家経営も逼迫してきていた。そこで、給油施設を整備することにより、燃油供給価格を引き下げるとともに、給油作業の効率化を行い、漁業者の所得向上を図ることを目的とした。</p> <p style="text-align: center;">燃油補給施設:軽油タンク 30KL 1基 カード式給油施設関連設備 一式</p>	
事業の成果	<p>タンクローリー代行給油解消に伴う燃油価格引き下げと給油待機時間解消に伴う労働時間短縮による3年間の総便益を成果目標とした。</p> <p>タンクローリー代行給油及び給油待機時間が解消された。これにより、漁業者の燃油負担が軽減され、効率的な給油作業が可能となった。</p> <p>営漁費用軽減効果のある便益発生により観念的には漁業者の所得が向上したと考えられる。</p>	
その他特筆すべき事項	—	
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策	—	
備考	<p>○原因分析及び今後の改善方針</p> <p>年間給油量は実施期間の平均で554KLと計画値516KLを上回ったが、燃油引き下げ効果の大きい一本釣り漁業等の利用の減により、燃油引き下げ効果による便益は目標を下回った。年間給油量が計画値を上回っていることから需要はあると認められる。</p> <p>利用が計画を下回っている一本釣り漁業等への働きかけを行い、目標達成につなげる。</p>	